

令和7年度那覇港新港ふ頭地区渋滞対策調査業務委託

業 務 仕 様 書

1. 業務目的

本業務は、那覇港新港ふ頭地区の渋滞対策について、交差点詳細設計及び交通量調査を行う。

2. 業務内容

2-1 計画準備

業務の趣旨を踏まえ、業務実施方針、工程計画等を立案し、業務計画書の作成を行うものとする。

2-2 平面交差点詳細設計（予備設計なし）

1) 現地踏査

設計に先立って現地踏査を行い、特記仕様書に示された設計範囲、及び貸与資料と現地との整合性を目視により確認するものとする。

また、現地踏査では現地の状況、電源引込み箇所、他構造物との関連、周辺状況を調査し、現地状況を把握するものとする。

2) 平面設計

平面設計について、実測平面図を用い道路予備設計、或いは同修正設計により決定された線形の再確認及び必要に応じた細部検討を行う。

3) 交差点容量・路面表示

交差点容量について、設計図書に基づき与えられた交通量（時間別・方向別）に対し、最適現示及び飽和度を計算する。また、路面表示については変速車線部、右・左折部の矢印、横断歩道、停止線、車両の軌跡等の検討を行う。

4) 設計図

設計図（交差点位置図、平面図、標準横断図、詳細図）を作成する。

5) 関係機関協議資料作成

設計図書に基づき、関係機関との協議用資料・説明用資料を作成する。

6) 数量計算

決定した施設に対して、工種毎に工事費積算のための工事数量とりまとめ要領に基づき数量を算出するものとする。

7) 照査

特記仕様書において定めがある場合、第1108条に基づき、照査を行い、管理技術者に提出するものとする。

8) 報告書作成

平面交差点詳細設計の設計業務の成果として設計業務成果概要書・設計計算書等・設計図面・数量計算書・概算工事費・施工計画書・現地踏査結果等について作成する。

2-3 交差点方向別交通量調査

1) 調査準備

業務目的を踏まえ、対象箇所の現地踏査を実施し調査実施に係わる作業計画書を作成して、調査（監督）職員に提出する。また、観測実施に必要な道路使用許可手続き等の準備を行う。

2) 方向別交通量（12 時間）

港町 1 号と 3 号との交差点への信号機設置に伴う、運用根拠資料整理に活用する交通量調査を行う。

また、曙 1 丁目交差点および若狭 IC 交差点についても交差点对策検討に必要となる交通量調査を行う。

観測時間は、昼 12 時間（7 時～19 時）とし、観測は平日 1 日とする。実施日については、発注者との協議によるものとする。

3) 資料整理

調査業務の成果は、各調査結果に基づき、図、表、イラスト等を用いてわかりやすくとりまとめる。

4) 報告書作成

港湾点方向別交通量調査の測量業務の成果として業務成果概要書等について作成する。

2-6 関係機関との協議

那覇港新港地区の渋滞対策について、トラック協会等的那覇港臨港道路利用者等と関係機関協議（資料作成も含む）を1回程度行う。

2-7 打合せ

中間1回の打合せを行う。

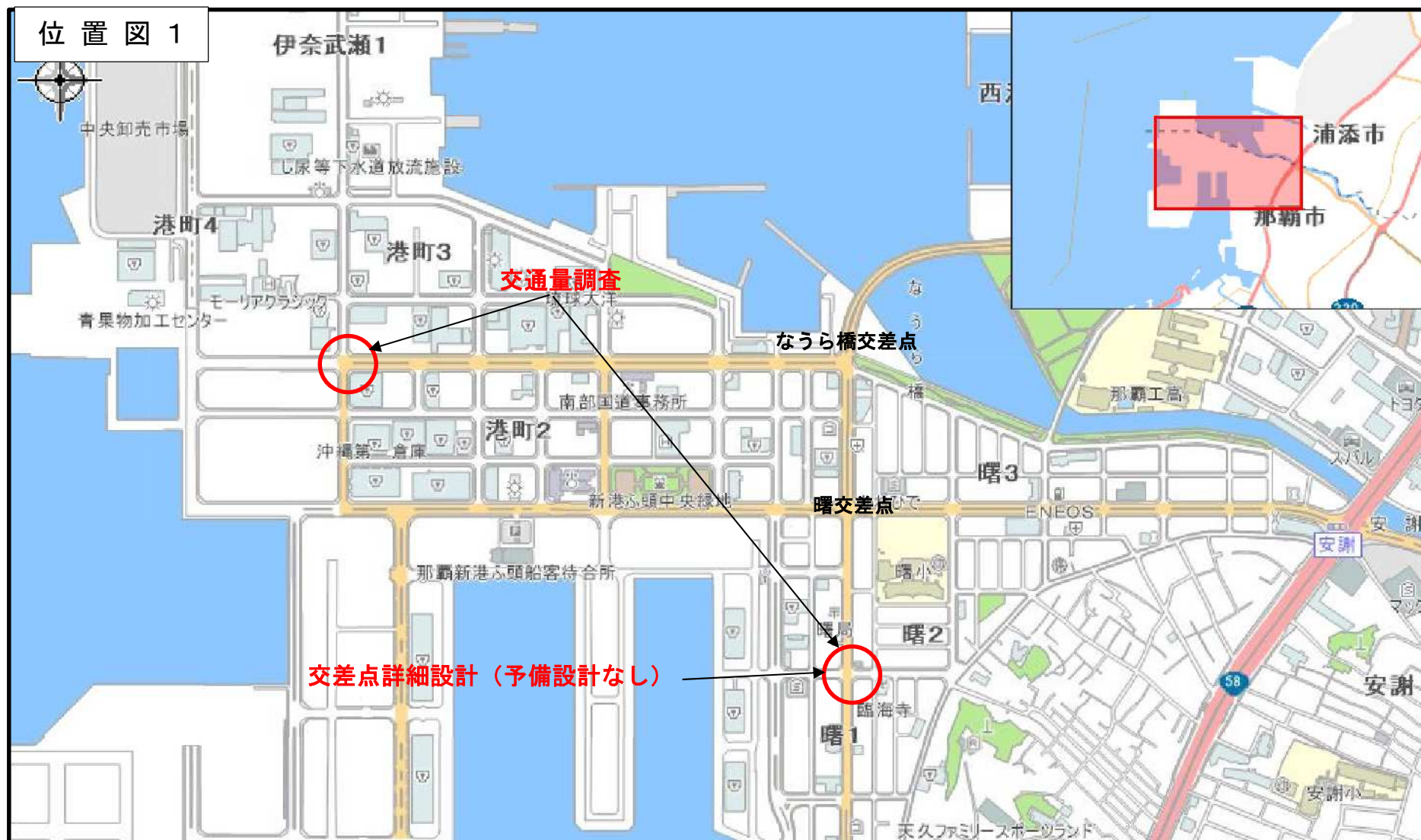
2-8 成果品の作成

1) 報告書作成

設計業務の成果として、第1211条に準じて作成するものとする。なお、以下の項目について解説し、とりまとめて記載した設計概要書を作成するものとする。

- ① 設計条件
- ② 関係機関協議資料
- ③ 工事実施にあたっての留意事項

位置図 1



位置図 2

